

学校法人藤田学院 学校施設耐震化状況

学校法人藤田学院では、学生等の安全を確保するために、学校施設の耐震化を計画的に実施しています。

2022年5月1日現在の鳥取看護大学、鳥取短期大学及び鳥取短期大学附属認定こども園の耐震化の状況は以下のとおりです。

	保有面積 ① m ²	新耐震基準 で建築 ② m ²	旧基準で建築③				耐震診断 未実施 ⑦ m ²	耐震化率 ②+⑤/① %
			耐震診断実施済④=⑤+⑥			耐震診断 実施率 ④/③ %		
			m ²	m ²	m ²			
全 体	26,877	20,239	6,638	6,638	100.0%	6,638	0	100.0%
鳥取看護大学	6,245	6,245	0	0	-	0	0	100.0%
鳥取短期大学	11,756	5,118	6,638	6,638	100.0%	6,638	0	100.0%
看護大学・短期大学共用	7,123	7,123	0	0	-	0	0	100.0%
附属認定こども園	1,754	1,754	0	0	-	0	0	100.0%

※1 旧耐震基準で建築とは、1981年6月1日改正の新耐震基準(建築基準法施行令)施行以前に建築された建物をいう。

※2 四捨五入により端数整理を行っていることから、合計面積は一致しないことがある。

※3 耐震性ありには、調査時点において耐震補強工事中の建物を含む。

※4 取り壊し予定など、調査時点において使用していない建物及び教職員が日常使用していない建物は調査対象から除く。

※5 2大学共用建物には学生寮を含む。